

平成31年度使用教科用図書 調査研究報告書

《小学校用教科用図書》

国語	…	P.1
書写	…	P.7
社会	…	P.14
算数	…	P.21
理科	…	P.25
生活	…	P.32
音楽	…	P.40
図工	…	P.43
家庭	…	P.46
保健体育	…	P.49

《中学校用教科用図書》

道徳	…	P.53
----	---	------

《学校教育法附則第9条教科用図書》

一般図書	…	P.62
------	---	------

教科用図書丹波採択地区協議会

平成31年度使用教科用図書
調査研究報告書

教科（国語）

本年度調査研究の結果、別紙の選定理由のとおり報告
します。

平成30年7月9日

教科用図書丹波採択地区協議会

（国語）調査員長

氏名



教科名（ 国語 ）

発行者番号	1 1	発行者名	学校図書
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入門期に身に付けさせたい基礎基本の学習のページにはインデックス方式のページ構成に動物のイラストが施されており、子どもたちが意欲を持って取り組めるよう工夫されている。 ・ 「読むこと」単元では、「学習のてびき」として学びの目標が明示され、また、「話すこと・聞くこと」「書くこと」単元では、冒頭に単元の学習の流れが図示され、児童は見通しを持って学習を進めることができる。 ・ 中・高学年の説明文では、「読むレッスン」というプレ教材が設けられ、先行知識をもとに読み進めることができる。 ・ ふだんから自由に思いを交換できる学級が大事であるという考えに立ち、学年冒頭に「学級づくり」のページが設けられ、「話す」「聞く」「質問する」「答える」など、交流場面における態度の形成が目指されている。 ・ 「言葉のきまり」「言葉の泉」など、学習に必要な言語知識や言語事項がよく整理されている。 ・ 児童の自覚的な学びを促すことをねらい、演習学習材や資料編のコーナーをもってその部分を様々な場面で取り立てることができるようになっている。 ・ 巻末に「保護者の方へ」のページを設け、児童がどんなことを学んでいるかがわかりやすい。 <p>【内容の配列と分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習指導要領の各学年の目標と内容をもれなく扱えるように教材が選定されている。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 知識基盤社会化やグローバル化の波が加速化する状況の中、確かな学力や豊かな心などの「生きる力」をはぐくむことがますます重要となっていることを踏まえ、国語の在り方としても、○基礎基本となる学力 ○言葉を通して的確に理解し、論理的に思考し表現する力 ○互いの立場や考えを尊重して言葉で伝え合う能力の育成や、実生活に生きてはたらく力、及び、自らに自信を持たせることが必要となっていると考えられ、学習者の立場に立った教科書を目指されている。 ・ 情報社会という環境の中にあって、その情報を吟味検討する視点を持つ題材や、身近な人間関係の中にある「徳」の側面に気づくことのできる題材が選定されている。 			

教科名（ 国語 ）

発行者番号	17	発行者名	教育出版
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学びのステップに基づき、目的をはっきりさせ、ゴールまでの見通しをもって学習に臨める。その流れはわかりやすく、「ここが大事」によって学習のポイントが明確にされていることで強化されている。 ・ 目的に応じた読みができるよう、「読みの技能」が丁寧に提示してある。 ・ 読書に親しませるための工夫が、教材への関連、図書館活用、読書交流といった視点を持って、自然かつ豊かに含ませてある。 ・ 新出漢字と既習漢字の習得、系統学習という3つの方向から、漢字学習の充実が図られている。同様に、語彙指導にも工夫が見られる。 <p>【内容の配列と分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ バランスの取れた内容となっている。 ・ 学習指導要領の各学年の目標と内容についても同様であり、時数配当も適切と思われる。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎基本を確実に身につけさせられるようになっており、また、身につけた力を活用させるまでのつながりが緊密である。各單元における言語活動も適切である。 ・ 書くこと、読むこと、話すこと・聞くこと、言語に関する学習、それぞれの学習場面において、「学び合い」が位置づけられており、「主体的対話的で深い学び」の構築を意識した内容となっている。 ・ 幼小や小中の連携に配慮されている。 			

教科名（ 国語 ）

発行者番号	38	発行者名	光村図書
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「何を」「どのように」学ぶのが単元冒頭で明示され、学習の見通しを持って主体的に学べる。 ・「読むこと」単元では学習の流れが見開きで構成され、一目で見渡すことができる。このため、流れを意識しながら学習を進めることができる。 ・入門期教材が緑色の枠で囲んで強調され、年間を通して確認や振り返りがしやすくなっている。 ・「季節の言葉」として季節を感じる言葉や詩歌が美しい写真と共に示されており、子どもたちの語彙を豊かにし、心を育てることに効果的である。 ・語彙を豊かにする資料として、2年以上の上巻巻末に、その学年に応じた語彙を「人物」「事柄」「感情」に分類し、発達段階に応じて語彙を増やしていくように工夫された「宝箱」がある。 ・らせん的に学習を積み重ねていきやすい教科書の構成となっており、そのことが感得できる。 <p>【内容の配列と分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領に示されている指導内容を、さらに細かく具体的に分割して各単元に配当し、何度も繰り返しながら、力が着実に積み重なっていくよう工夫されている。 <p>教科書全体を「単元」「小単元」「コラム」「特設単元」で構成し、知識・技能の習得・活用・探求が繰り返されながら、着実に身に付けられるようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語活動例が、低・中・高それぞれの段階でもれなく扱えるよう、教材が作成・配置されている。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の方向性に対応し、特に次の点において工夫され、配慮されている。 <ol style="list-style-type: none"> ① 基礎的・基本的な知識・技能と活用力を身に付ける。 ② 論理的に思考し、表現する能力を養う。 ③ 豊かな情操と道徳心を養う ④ 伝統的な言語文化を尊重し、国語と強度を愛する心を育成する。 ⑤ 個人の価値を尊重し、その能力を伸ばし、自主・自立の精神を養う。 ⑥ 読書に親しみ、生涯にわたって充実した読書生活を送るための基礎を養う。 ⑦ 社会の形成者たる児童を育成する。 			

教科名（ 国語 ）

発行者番号	15	発行者名	三省堂
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 説明文教材では、現代的な課題が取り上げられており、文学教材では、見開き単位での場面展開を意識して構成されるなど、読みやすく作ろうとされている。 ・ 全領域の教材の後に「わたしの本だな」等があり、適時に、また、いつでも読書指導ができる。 ・ 漢字取り立て教材「新しい漢字を学ぼう」があり、各領域の教材に入る前に漢字学習ができる。 ・ 「話すこと・聞くこと」や「書くこと」の構成や内容について、それぞれ系列が設けられ、学習が計画的・系統的に行えるようになっている。 <p>【内容の配列と分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習指導要領に示された指導事項や言語活動例について対応したものであり、領域のバランスにも配慮されている。時数配当なども考えられたものである。 ・ 教科書と資料集の分冊構成となっているのは、良いアイデアでもあるとも言える。ただし、ねらいが主体的な学習を拓くというのであれば、教科書教材については、一層ねらいが明確で指導内容の焦点化された教材が入っており、補充・発展部分については、資料集から児童が選んで学べるようなやり方ができることが望ましいのではないかという意見があった。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上述の構成をとっているというところ自体が、学習指導要領の趣旨達成への工夫と捉えている。 ・ 連携に配慮されており、特に幼小の連続では、国語の学びを無理なくスタートさせる配慮がある。 ・ 「コウノトリが教えてくれた」は、説明文の学習を進めていくうえでも、学習構築のしやすい教材である。当地域の自然学校において多くの学校が訪れている施設でもあり、親近感が持てた。 			

教科名（ 国語 ）

発行者番号	2	発行者名	東京書籍
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習を通して身につける言語能力ごとに「言葉の力」が明示され、言語の学習が着実に行える。 ・1年間の学習が見通せるようロードマップがついており、「言葉の力」のつながりが分かりやすい。 ・「話す・聞く」：日常会話の場面からコミュニケーションについて考える「生活の中の言葉」が設けられ、日常生活における話す力、聞く力を活かす工夫がなされている。 ・「書く」：各学年に〈物語・詩〉を創作する単元が設けられている。モデル文や手順も明示され、教師にも児童にも学習のイメージが立てやすい。 ・書く単元のはじめには「つながる」が設定され、前の学年の既習事項との関連が示されている。 ・「読む」：《文学》多様な作品がバランスよく取り上げられている。《説明文》基礎基本の確実な習得を図る単元〈読解の基礎〉から、身につけた力を活用して課題解決する単元がある。多様な言語活動によって読解力が高められるよう工夫されている。 ・写真やイラスト、図表やグラフが多用され、文章と相互に関連付けながら読み取る力がつく。 ・「日本語のしらべ」により、四季折々の自然や風土、行事、慣習に関わる言葉や詩歌を味わえる。 <p>【内容の配列と分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語を学ぶ喜びの中に、学習や生活に生きて働く確かな「言葉の力」を身につけさせ、将来にわたって豊かな生活や文化を創造していく基盤を築くという願いのもと、内容が配列されている。 ・学習指導要領に示された指導事項や言語活動について対応している。 ・3領域1事項の学習がバランスよく行えるよう、時数が配当されている。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎基本を身につけさせる単元から、身につけた力を活用する単元があつて、つながりが見えやすく、言語活動も適切である。 ・他教科との関連や、教育課題の関連にも工夫がなされている。 			

平成31年度使用教科用図書
調査研究報告書

教科（書写）

本年度調査研究の結果、別紙の選定理由のとおり報告
します。

平成30年7月5日

教科用図書丹波採択地区協議会

（書写）調査員長

氏名



教科名（ 書写 ）

発行者番号	2	発行者名	東京書籍
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻末に学年を越えて既習内容のまとめがあり、わかりやすい。 <p>硬筆・最初と最後に自分の名前を書く欄があり、一年間の学習の振り返りができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習後にはシールを貼り、学習内容の確認と自己評価が楽しくできるようになっている。 <p>毛筆・学習のねらいや学習内容、用語の解説等が工夫して書いてあり、サイズも大きく紙面が見やすい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学年の漢字の表では、点画の表し方がわかりやすく、硬筆・毛筆の指導に適切である。 ・書初めの手本が長半紙サイズで実用的である。 ・教科書の大きさが児童の机のサイズを考慮してあることから手本として活用しやすい。 <p>【内容の配列と分量】</p> <p>硬筆・ひらがなとカタカナの表が同じページになっていることで、比較、復習、確認がしやすい。</p> <p>毛筆・学年段階に応じて古典の作品も学習でき、国語科との関連や中学校への接続など、工夫されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毛筆と硬筆の姿勢が対比してあり、指導のポイントが明確である。 ・筆の持ち方や用具の置き方と扱い方は、学年に応じた系統的な内容となっている。 ・学年ごとに前年度の復習や繰り返しがあり、学習内容の定着が図られる工夫がある。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <p>硬筆・字を書く姿勢を、前からと横から写した写真で表してあり、わかりやすい。さらに、子どもにわかりやすい言葉で、端的に説明が書き加えられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉛筆の持ち方の説明に使われている写真は、大きさ、向きともに適切である。また、はしの持ち方と比較してあり、わかりやすい。 ・「とめ」「はね」「はらい」などの表し方が見やすく、毛筆につながる硬筆指導になっている。 ・筆順が色分けしてあり、わかりやすい。 <p>毛筆・いろいろな点画の筆の運び（始筆と送筆、終筆）と筆圧がわかりやすく表してある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「調べよう」「たしかめよう」「学習をふり返ろう」で構成されており、主体的・対話的で深い学びができるよう工夫されている。 			

教科名（ 書写 ）

発行者番号	1 1	発行者名	学校図書
<p>【教科書の特色】</p> <p>硬筆・学習後にシールを貼り、学習内容の確認ができるようになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書き始める場所に印を付け、書いていく向きがわかるようにしてあり、入門期の指導がしやすい。 ・書く準備の歌が、リズムがあって楽しい。 ・ピンポイントでイラストによる説明が入っていて、子どもたちにとって分かりやすい。 ・なぞり書きはできるが、練習欄がない。 <p>毛筆・書き初めの手本が小さく使いにくい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道具に関する「和紙ができるまで」「すみができるまで」「筆ができるまで」は、興味関心を高めることができる。 ・筆運びのポイントが「・」や「→」で図示されており、わかりやすい。 <p>【内容の配列と分量】</p> <p>硬筆 ・ひらがなとカタカナの表が同ページになく、比較や確認がしにくい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一年生で「しょしゃのがくしゅうのしかた」があり、自分で学習がすすめられる工夫がある。 <p>毛筆 ・横画の練習に「十」は適切でない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3年生では、「毛筆学習の進め方」のページがあり、自分でどのように学習を進めていけばよいかがよく分かるようになっている。 ・手本が見開きになっているため、使いやすい。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <p>硬筆 ・「書く姿勢」「鉛筆の持ち方」の写真がやや小さい。</p> <p>毛筆 ・「毛筆学習のはじめに」「書くときのしせいと用具のあつかい方」「はじめの練習」の説明は、写真や絵が大きく使いやすい。</p>			

教科名（ 書写 ）

発行者番号	15	発行者名	三省堂
<p>【教科書の特徴】</p> <p>・全体的に文字が多く、児童が興味を持ちにくい。</p> <p>硬筆 ・書き初めの課題の文字が小さいためわかりにくい。</p> <p>・指でなぞる課題も、もう少し大きい方がわかりやすい。</p> <p>毛筆 ・書き初めの手本が長半紙サイズであり使いやすい。漢字とひらがなの大きさが目で見てわかりやすく指導しやすい。</p> <p>・手本の文字がやや小さい。</p> <p>【内容の配列と分量】</p> <p>硬筆 ・ひらがなとカタカナの表が同ページになく、比較や確認がしにくい。</p> <p>・課題に筆順の表記がないものが多く、わかりにくい。</p> <p>毛筆 ・見開きに手本と説明があり、わかりやすいが、説明の字が小さい。</p> <p>・5・6年生では、毛筆の課題を減らし、硬筆や「学習を生かす」内容を多く取り上げている。</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <p>硬筆 ・字を書く姿勢の説明は、横から見た絵だけではなく横や前からの写真がある方がわかりやすい。</p> <p>・「ひらがなのひょう」に「とめ」「はらい」「はね」の表記があれば注意して練習できる。</p> <p>・「ひらがな」「漢字」の筆順に色分けがなく、印象に残りにくい。</p> <p>毛筆 ・穂先の向きや腕の動かし方など筆で書くときの約束がわかりやすく説明されている。</p> <p>・課題文字の穂先の説明がなく、使いにくい。</p>			

教科名（ 書写 ）

発行者番号	17	発行者名	教育出版
<p>【教科書の特徴】</p> <p>硬筆 ・指でなぞってから書くなど、指導に工夫がある。 ・練習する枠がほとんどない。 ・まとまりのある紙面づくりですっきりしている。カット・イラストも見やすい。 ・横書きの書き方が示してあり、算数等で生かせるようになっている。</p> <p>毛筆 ・初めに学習のめあてが明記されている。硬筆と毛筆、両方のめあてがあり、関連付けた指導がしやすい。 ・小筆の使い方の説明がわかりやすい。</p> <p>【内容の配列と分量】</p> <p>硬筆 ・運筆練習が段階的になっており楽しく練習できる。 ・「ためし書き」と「まとめ書き」があり、学習の振り返りがしやすい。</p> <p>毛筆 ・手本と説明が見開きになっている。 ・5、6年生の課題は難易度が高い。</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <p>硬筆 ・字を書く姿勢の説明は簡潔にまとめてありわかりやすいが、絵や写真が少し小さい。 ・筆順が色分けしてあり、わかりやすい。</p> <p>毛筆 ・「はじめの学習」では、写真が多く使われ、内容も充実している。「よいしせい」の写真が少し小さい。 ・筆づかいについて、穂先の向きと穂先の通るところを写真や文章でわかりやすく説明されている。 ・「学習の進め方」や「めあて」が書かれているためわかりやすいが、対話的に学ぶには説明が多すぎる。</p>			

教科名（ 書写 ）

発行者番号	38	発行者名	光村
<p>【教科書の特徴】</p> <p>硬筆 ・ 手本の字が大きく、指でなぞって練習できる。</p> <p>毛筆 ・ 手本の文字がやや小さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 書き初めの手本が長半紙サイズであり使いやすい。 ・ 4年生で出てくるシールの使用は、指導ではかえって使いにくい。 <p>【内容の配列と分量】</p> <p>硬筆 ・ 学習内容が見開きに整理されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一年生から学習内容が多く、早い時期に難しい課題が出てくる。 ・ 画の長さで、「よこ画」のみの紹介で、「たて画」はでてこない。 <p>毛筆 ・ 手本と説明が見開きになっていて見やすい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習したことが他教科に生かせるよう資料が掲載されている。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <p>硬筆 ・ 「じをかくしせい」は正面からと横からの写真が有り、説明も簡潔にまとめてある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 鉛筆の持ち方は、イラストとともにリズムのある短い言葉で説明してあり、わかりやすい。ただ、一年生に正しい持ち方を教えるのには不十分である。 ・ 「はらい」や「おれ」など、注意するところに色が付けてあり、わかりやすい。 ・ 筆順に番号はついているが、色分けがないので見にくい。 <p>毛筆 ・ 「用具の使い方」「書くときのしせい」「筆の持ち方」など毛筆の基本が見開きに見やすくわかりやすくまとめられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 筆遣いの説明が写真入りでわかりやすい。 ・ 漢字の表では、漢字の点画の表し方がわかりやすく硬筆と毛筆の指導に生かすことができる。 			

教科名（ 書写 ）

発行者番号	1 1 6	発行者名	日本文教出版
<p>【教科書の特徴】</p> <p>硬筆 ・ 運筆練習がしやすい紙面となっているが、練習できる枠が少ない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 横書きの内容が少ない。 ・ 漢字の表で筆順がわかりにくいところがある。 <p>毛筆 ・ 「書写の合言葉」はリズムカルで、わかりやすい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 手本の文字が太く、見やすい。 ・ 書初めの手本が長半紙サイズで実用的である。 ・ 小筆の使い方がわかりやすい。 <p>【内容の配列と分量】</p> <p>硬筆 ・ ひらがなとカタカナの表が同じページにあり、比較、復習、確認がしやすい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 二年生では書き込んで練習することができない。 <p>毛筆 ・ 手本と説明が見開きになっている。始筆・送筆・終筆の筆づかひの説明がわかりやすい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 毛筆課題「心」について、半紙を横にして練習する意図が不明である。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <p>硬筆 ・ 「しせいともちかた」の説明は、写真も大きく、簡潔にまとめられていて、見やすくわかりやすい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 点画の書き方を意識した文字提示となっている。 <p>毛筆 ・ 筆の持ち方は、写真で大きく説明してありわかりやすいが、正面から見た写真は足元が写っていないので、足の開きがわかりにくい。</p>			

平成31年度使用教科用図書
調査研究報告書

教科（ 社会 ）

本年度調査研究の結果、別紙の選定理由のとおり報告
します。

平成30年7月3日

教科用図書丹波採択地区協議会

（社会）調査員長

氏名



教科名（ 社会 ）

発行者番号	2	発行者名	東京書籍
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「つかむ」「調べる」「まとめる」の順に学習が進んでいくように構成され、単元計画が立てやすい。 ・余白部分が少なく、資料が多く掲載されていて紙面が充実している。 ・資料が効果的に配置されている。 ・3・4年下「わたしたちの県」の単元では、特色ある地域として篠山市（丹波焼）が取り上げられており、副読本と合わせてより深く学ぶことができる。 <p>【内容の配列と分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5年上では、地形の特色のあと地形に対応した人々のくらしを学習し、気候の特色の後に気候に対応した人々のくらしを学習する設定になっており、焦点化されている。 ・6年上では、中単元が12に区切られており、学習課題がより焦点化されている。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「〇〇になったつもりで手紙を書く」「人物カード」「歴史新聞」など様々な形の表現活動が例示されている。 ・学習計画を立てるところから始まり、より主体的な学びができるように意図されている。 ・5年下で現代的課題である「情報化社会」についての内容が豊富である。 ・奈良時代から平安時代にかけて日本文化の形成期の記述が豊富である。 			

教科名（ 社会 ）

発行者番号	17	発行者名	教育出版
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学びのてびき」のコーナーがあり、学習する上での基礎的な技術を押さえている。 ・「もっと知りたい」コーナーで児童の関心意欲を高め、進んで発展的な学習に取り組めることを期待している。 <p>【内容の配列と分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5年上で日本の地形と気候の特色をまとめて取り上げ、地形や気候のちがいを自然のちがいとし、地域の特徴を対比的に学ぶ選択肢を一括して選べるようにしている。（比較的、ページ数が少ない。） ・食料生産については、米作り以外の農業についていくつかの選択単元が設定されており、より幅広く学べる。 ・自動車産業をより詳しく記述し、これを中心にして「工業生産を支える人々」の単元が構成されている。 ・5年の情報についての単元は、比較的量が少なく具体例に乏しい。 ・自然災害を扱った単元も比較的量が少ない。 ・6年の歴史分野では、人々の暮らしを想像し、より実感的にとらえられるような資料の工夫があり、比較的記述が多い。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「深める」のコーナーでは、児童の関心意欲に即した活動例がしめされており、表現活動に取り組めるようにしている。 ・6年上では、ふり返りコーナーを設け、キーワードの確認を中心に同じ形式でまとめられ、知識の定着が図られている。 ・各時代の特色ある日本の文化を取り上げ、児童の興味関心を高めるように記述や資料が盛り込まれているが、比較的に量が少ない。 			

教科名（ 社会 ）

発行者番号	38	発行者名	光村
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文字が少なく、資料が大きく掲載されており資料が見やすい。 ・内容によっては、折り込みページになっており、3ページを使って掲載されているため、写真や絵が見やすい。 ・単元のまとめに当たるページには、子どもたちが自分でまとめるためのポイントが「ヒント」として提示してある。 <p>【内容の配列と分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャラクターが会話をしているところで動機づけを行い、導入としている。 ・単元構成が、「みつける」「調べ合う・話し合う」「まとめる・広げる」の流れで組んであり、単元の導入・展開・発展がわかりやすくなっている。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ことばの力」を育成するために、まとめのペーには多くのヒントが提示されており、ノートまとめや、壁新聞などを作成しやすい構成となっている。 ・生活の中にある課題が、単元の導入に使われており、生きて働く知識を学ぶことができる構成となっている。 ・友達との対話や、訪問による聞き取りなどを重視した単元構成になっており、「言語活動」に重点を置いた構成になっている。 			

教科名（ 社会 ）

発行者番号	1 1 6	発行者名	日本文教出版
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活に根ざした問題解決的な学習を意識した内容になっている。 ・「問い？」がテーマになっており、児童にとって課題が明確である。 ・キャラクターが「問い？」を持ち、問題解決していく学習展開が確立している。 ・資料提示が大きく、見やすい。 ・グラフが見やすく、グラフの読み取りを通して学習課題の解決につながるものが掲載されている。 <p>【内容の配列と分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・掲載されている資料は充実しており、1 ページ中の情報量は、比較的多い。 ・阪神淡路大震災の記述が多く、防災に関して内容が充実している。 ・5年では、日本の地形と気候の特色を一括して取り上げ、「様々な土地の暮らし」は、対比的な配列にはなっていない。 ・工業生産については、他の教科書と同様に自動車産業を中心としているが他の工業についての記述が乏しい。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な資料を読み取ることを通して、課題を追究したり、問題を解決したりしていく学習ができるように構成されている。 ・社会的な見方・考え方を働かせることができるような誌面構成となっている。 ・6年の歴史における文化については、記述が乏しい。 			

教科名（ 社会・地図帳 ）

発行者番号	2	発行者名	東京書籍
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特に、巻頭巻末に写真資料を多く掲載し、より実感的に学習できる。 ・地図上にその地域の特色ある農林水産物・工業製品等が比較的大きな絵で載せられている。 ・海底地形が掲載されているほかに大陸プレートの記載も大きく、地震や津波の災害に遭いやすい日本の地形の特色がよくわかる。 <p>【内容の配列と分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・索引には、全国の全市町村のほか特色ある地名が取り上げられており、より多くの地名がけんさくできる。 ・A4版にしてあるため、より縮尺が大きく、見やすいものになっている。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奈良、京都の歴史的建造物の資料が豊富で、歴史学習にも活用しやすい。 ・世界遺産に登録されている自然遺産、文化遺産が写真で紹介されている。 ・アフリカ、オセアニア地域も他地域と同じように記載されている。 			

教科名（ 社会・地図帳 ）

発行者番号	46	発行者名	帝国書院
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・等高線ごとの色あいの差をより明確に、鮮やかにし、土地の高低差が分かりやすい。 ・果樹園、水田など土地利用別による色分けも鮮明で分かりやすい。 ・地図上にその地域の特色ある農林水産物・工業製品等が絵で載せられている。 ・巻末資料の統計グラフが多く記載されている。 ・教科書のサイズと同じA B版である。 <p>【内容の配列と分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻末資料に取り上げられた国の数が多い。（アフリカ地域を除く） ・地名を記す文字のポイントに差をつけ、地図中の情報量を多くしている。 ・地図にある地域の中で特色ある地域を取り上げ、拡大したり、鳥瞰図に表したりして図で詳しく説明している。 ・索引には、全国の全市町村が網羅されている。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史事象に関する地名と年表、旧国名、街道など歴史学習に役立つ資料が記載され、学習を深めることに役立つ。 ・特に日本と関係の深いアメリカについて詳しく学べる。 ・日本列島全図に、尖閣諸島と竹島が写真入りで載せられている。 ・都道府県名を覚えやすくするために都道府県境のある白地図や都道府県の特色を示したページがある。 ・ヨーロッパ中心の世界地図や世界各地の写真資料が載せられており、国際的な学習の視点を押さえている。 			

平成31年度使用教科用図書
調査研究報告書

教科（算数）

本年度調査研究の結果、別紙の選定理由のとおり報告
します。

平成30年7月5日

教科用図書丹波採択地区協議会

（算数）調査員長

氏名



教科名（ 算数 ）

発行者番号	2	発行者名	東京書籍
<p>【教科書の特徴】 見通し、振り返りと言語活動を充実し、活用する力を高める。</p> <p>【内容の配列と分量】 児童の発達段階、学習の継続性、内容の系統性が考慮され、3学期制、2学期制のどちらにも対応できるように、単元がバランスよく配列されている。</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ふりかえろう」コーナーで、既習内容を算数的活動を通じて振り返る内容となっている。 ・分数のかけ算において、線分図と面積図の両方を用いて、計算の仕方の理由を説明するようになっている。 			

教科名（ 算数 ）

発行者番号	4	発行者名	大日本図書
<p>【教科書の特徴】 基礎的、基本的な知識、技能を確実に身につけ、学習や生活に活用できるようにする。</p> <p>【内容の配列と分量】 全学年、上下巻合わせた年間1冊の合本となっている。学年のはじめに1年間の学習を見通し、学校行事などに応じて単元の入れ替えができるようになっている。</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数の考え方を提示し、計算の仕方を記述式で表現し説明するようになっている。 ・分数のかけ算において、立式のわけを記述式で表現するようになっている。 			

教科名（ 算数 ）

発行者番号	1 1	発行者名	学校図書
<p>【教科書の特徴】 豊かな算数的活動を取り入れることで、子どもたちの興味・関心を喚起し、主体的に学習することができる。</p> <p>【内容の配列と分量】 全体の内容が精選されており、学習指導要領に示された標準授業時数に対して10～20%少ない時間数で単元の内容を扱うことができる。</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数の考え方を提示し、計算の仕方を考え、面積図、線分図、テープ図などを用いて説明するようになっている。 ・分数のかけ算において、面積図に直接色をぬり、計算の仕方を考えるようになっている。 			

教科名（ 算数 ）

発行者番号	1 7	発行者名	教育出版
<p>【教科書の特徴】 学力を支える学習意欲を重視し、児童が主役の学習活動を大切にしている。</p> <p>【内容の配列と分量】 既習事項が増える高学年で、前学年までの学習内容を巻末の「学びのマップ」にまとめ、学年を超えて既習事項を振り返れるようになっている。</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分数のかけ算において、複数考え方を提示し、計算の仕方を説明するようになっている。 ・「問題、自分の考え、友だちの考え、まとめ、感想」というノートづくりの例を示している。 			

教科名（ 算数 ）

発行者番号	6 1	発行者名	啓林館
<p>【教科書の特徴】 筋道を通して考える能力を育て、ものごとを合理的に処理できるようになっており、新しいものごとを理解し、創造する能力と態度を養うことができる。</p> <p>【内容の配列と分量】 5、6年で上下巻合わせた年間1冊の合本となっている。教科書において、「復習→準備→単元→練習・復習」という展開を基本として、既習事項を確認しながらスパイラルな学習を通して理解が深められるようになっている。</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・順序立てて説明するのに効果的な資料が掲載されている。 ・分数のかけ算において、面積図を見て計算したり、既習内容を利用してことばの式に表現することができるように工夫されている。 			

教科名（ 算数 ）

発行者番号	1 1 6	発行者名	日本文教出版
<p>【教科書の特徴】 算数的活動や個に応じた学習に取り組みやすいようにして、算数の基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得し、それらを生活や学習に活用できるようになっている。</p> <p>【内容の配列と分量】 基礎的・基本的内容について、意味理解に重点をおいた展開となっており、各領域間の関連・系列も重視している。</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・傾注を利用して、主体的な学びができるようになっている。 ・分数のかけ算において、話す順序のヒントとなることばをわかりやすく提示している。 			

平成31年度使用教科用図書
調査研究報告書

教科（理科）

本年度調査研究の結果、別紙の選定理由のとおり報告
します。

平成30年7月6日

教科用図書丹波採択地区協議会

（理科）調査員長

氏名



発行者番号	2	発行者名	東京書籍
<p>【教科書の特徴】</p> <p>(1) 基本的な技能の定着を図る内容 器具や機器などの扱いでは、第4学年以降の各学年に掲載し、理科室でのルールやマナーが身に付くようにしてある。 結果を適切に記録できるように工夫されており、整理、考察、発表の場面でノートや記録カードの例を示し、板書例も豊富に取り上げられている。 巻頭に学習する内容について、系統立てて示してあり、学年ごとの学習のつながりがわかりやすい。</p> <p>(2) 問題解決の力を養う内容 問題解決の各過程のタイトルを大きな文字で示し、まとまりを見やすくし、学習の流れをわかりやすくしてある。 観察・実験の「結果」とその結果からわかることは、区別して示してあり混乱のないように工夫してある。「まとめ」は、「問題」に対応した形で箇条書きにしてわかりやすく示してある。 結果をもとにして考察し、結論を導く活動が重視できるよう、「観察・実験」と「結果」「まとめ」を同じ見開きで示さないページ構成としてある。 問題解決の方法を発想することにおいて、児童の発想が十分に生かされるような構成を望みたい。</p> <p>(3) 主体的に問題解決しようとする態度を養う内容 生命を尊重する態度、地球環境を考える単元が設けてあり、地球環境に対する意識を高め、環境保全に努める態度の育成が図れるようにしてある。 他者と関わりながら問題解決しようとする態度では、話し合いの仕方など言語活動に関わる内容を各学年に掲載し記録や話し合いの方法が身に付くよう配慮してある。</p> <p>【内容の配列と分量】 単元配列は、実験器具や理科室の使用が各学年で重ならないよう配慮してある。 各学年とも単元配列や実験方法などを工夫し、ゆとりをもって学習が進められる分量である。</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】 全国を9地区に分けて「地域版資料」として添付されているが、丹波地域の地域性を反映したものとはなっていないと考える。 県や市がすすめるキャリア教育の面では、学ぶ意義や有用性を実感できにくいと感じた。</p>			

発行者番号	4	発行者名	大日本図書
<p>【教科書の特徴】</p> <p>(1) 基本的な技能の定着を図る内容 基礎的な知識・技能を学び、単元末の「確かめよう」でその知識が身に付いているか確認することができるようにしてある。また、「ふりかえろう」を設定し児童自らが既習事項を確認・評価できるようにしてある。 器具や機器などの扱いでは、何度も使用する主な器具の操作方法について折り込みに掲載しており、「観察・実験」と同時に見ることができるようにしてある。 第3学年の巻末に「かんがえるシール」や「植物シート・動物シート」があり興味を持ちやすい。内容の系統性を踏まえ、既習事項を振り返ったり、上位学年で学ぶ発展的な資料が配置されたりしている。</p> <p>(2) 問題解決の力を養う内容 根拠のある予想や仮説では、各学年で重点を置いて育成すべき問題解決能力（比較・要因抽出・条件制御・推論）について問題解決の活動を繰り返すよう工夫してある。 解決方法の発想の点では、各学年の初めに問題解決能力を踏まえた学習の仕方を「理科の学び方」として紹介してある。</p> <p>(3) 主体的に問題解決しようとする態度を養う内容 学んだことを日常生活に当てはめてみようとする態度では、単元末の「学んだことを生かそう」において、学習した内容が実生活で使われていることを認識できるようにしてある。</p> <p>【内容の配列と分量】 時節と生物教材について適時に配列されている。 単元配列は、実験器具や理科室の使用等が各学年で重ならないよう配慮してある。</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】 第4学年から入ってくる防災教育の考え方において、地域性（丹波地区）にあった内容ではないように感じる。 キャリア教育の面で学ぶ意義を深める工夫が不足しているように感じた。</p>			

発行者番号	1 1	発行者名	学校図書
<p>【教科書の特色】</p> <p>(1) 基本的な技能の定着を図る内容 器具や機器などの扱いでは、顕微鏡の使い方や児童の目線からの写真や理由も併せて示してある。結果を適切に記録することにおいては、ノート例を紙面上に示し児童の学びに適した形式となっている。</p> <p>(2) 問題解決の力を養う内容 解決の方法を、問題(疑問)→話し合い(予想)→観察・実験→結果→考察→まとめなど、一連の問題解決学習の流れとして示してある。また、「大事なことば」として明確に示し、用語を正しく習得できるようにしてある。 「より妥当な考え」を導くことにおいては、観察・実験の結果を適切に表現し、解釈する場面の「考察」を重視してある。</p> <p>(3) 主体的に問題解決しようとする態度を養う内容 学んだことを日常生活に当てはめるために、理科の内容が仕事や生活と関連する事象をコラムとして取り上げており、理科を学ぶ意義がとらえられるようにしてある。</p> <p>【内容の配列と分量】</p> <p>飼育栽培を必要とする単元において特に寒冷地への対応がなされている。 第3学年の理科においては、生活科からの接続を意識した配列となっている。 生命を扱った領域の「種子」、「メダカ」、「ヒト」の接続を意識した配列になっていない。</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <p>防災の考え方において「まず自分の命を守ることが一番大切である」という観点から構成されている。防災に関わるコラムで興味関心を引くように工夫してある。 「大地のつくりと変化」では、地層ができた手がかりをもとに豊富な資料写真や観察・実験をもとに調べていくこととなっている。 県や市がすすめるキャリア教育の面では、理科の有用性を実感できるものとなっているが、さらに深めた内容がほしい。</p>			

発行者番号	17	発行者名	教育出版
<p>【教科書の特徴】</p> <p>(1) 基本的な技能の定着を図る内容 それぞれの学習の最初に「学習のつながり」を掲載し、これまでに「学んだこと」を具体的に示すことで、既習の知識を使って考えを作ることができるようにしてある。 実験器具や機器等の扱いでは、観察・実験において平易な方法を採用してある。準備物を明記し、手順をわかりやすく示してある。 習得すべき基礎的・基本的な知識について「わかった」マークをつけてひと目でわかるよう明確に示してある。</p> <p>(2) 問題解決の力を養う内容 解決の方法を発想することにおいては、思考の流れを可視化して学習の流れを確認しながら問題を解決していくことができ、科学的な思考を身につけられるようにしてある。</p> <p>(3) 主体的に問題解決しようとする態度を養う内容 学んだことを日常生活に当てはめてみようとする態度の育成では、学習内容と関連した実生活の事象や実社会で活躍する人物などを数多く紹介し、学びの価値を理解できるように工夫してある。</p> <p>【内容の配列と分量】</p> <p>時節と生物教材について適時に配列されている。 単元配列は実験器具や理科室の使用が各学年で重ならないよう配慮してある。</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <p>防災教育の考え方において、丹波地区の特徴でもある土砂災害等の内容記述が十分でないように感じる。 キャリア教育の面で理科を学ぶ意義を深める工夫が不足しているように感じた。</p>			

発行者番号	26	発行者名	信州教育出版社
<p>【教科書の特徴】</p> <p>(1) 基本的な技能の定着を図る内容 観察・実験の結果の整理や考察の一例として「まとめてみよう」のページが設定しており、自分の学習を振り返ることができるよう工夫してある。 結果を適切に記録することにおいては、観察・実験の結果や考察を記録する学習活動を大事にし、実践にもとづいた児童の記述を「学習カード」の例として掲載してある。</p> <p>(2) 問題解決の力を養う内容 事物・現象への出会わせ方や調べる内容、方法を吟味して、統一した印で「学習問題」を表示し見通しをもって問題解決の過程を学習できるように単元構成されている。</p> <p>(3) 主体的に問題解決しようとする態度を養う内容 生物教材で内容的につながりのあるものは、同一の単元名とし適時期に学習できるように配列されており、追究しようとする意識や意欲が継続できるようにしてある。 気象、人体、自然災害などのように直接観察することが難しい単元では、写真・絵図が多く用いられている。</p> <p>【内容の配列と分量】</p> <p>年間の学習進捗の見通しや、学習内容への期待がもてるように、単元ごとに観察・実験の場面などを示してあり見通しを持った主体的な学習ができると考える。 一般的な野外活動の時節に合わせてある。教材内容によっては、丹波地区との差異を感じた。</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <p>防災教育の考え方において上流から下流までの川の様子の違いのモデル図を載せ、身近な地域の川における現地学習の参考にすることができるようにしてある。丹波地域での活用も考えられる。 キャリア教育の面で理科を学ぶ意義を感じ取らせる工夫が不足しているように感じた。</p>			

発行者番号	6 1	発行者名	啓林館
<p>【教科書の特徴】</p> <p>(1) 基本的な技能の定着を図る内容 基礎的・基本的な事項の「活用」において、図や表から必要な情報を読み取る問題などを数多く扱っており、活用する力が養えるように配慮してある。 「書くこと」を通して、主体的な学習の積み重ねをねらった「わくわく理科プラス」とともに教科書の中に「書くこと」の定着を図る場面が数多く設けてある。</p> <p>(2) 問題解決の力を養う内容 根拠のある予想や仮説をたてられるように、また、主体的に学習を進められるよう、観察・実験の前後の学習活動が多く載せてあるほか、結果・考察は観察・実験の次の見開きに掲載するなどの工夫がある。 観察・実験の「結果」と「考察」を区別できるように、観察・実験時における観点の投げかけと観察・実験後の確認場面が示されている。また、「考察」の本文に太字・青下線を施し、おさえるべき内容をよりわかりやすく示している。</p> <p>(3) 主体的に問題解決しようとする態度を養う内容 生命を尊重する態度では、「自然とともに生きる」単元を設け、E S D の考え方も紹介してある。 単元の学習前に自分の考えを書き込むことで、授業における言語活動の充実が図れるようにしてある。また、観察・実験の予想・計画、考察の場面では適宜「話し合い」を設けて具体的な発問も例示してある。</p> <p>【内容の配列と分量】</p> <p>「自然の観察」の内容は、春だけでなく昆虫等が多く見られる夏にも扱ってある。 単元によって算数科での学習内容と関連させてある。 適時に「台風と気象情報」「気象災害からくらしを守る」を配当し防災・減災の意識を高められるようにしてある。</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <p>県や市がすすめるキャリア教育の面で、日本の科学技術が実社会で役立っている話題について紹介してある。 丹波地区の恐竜化石についての掲載があり、興味関心をひきやすい。 災害等について、学習しやすい内容である。 I C T の積極的な活用を促すための活用場面が示されている。</p>			

平成31年度使用教科用図書
調査研究報告書

教科（生活）

本年度調査研究の結果、別紙の選定理由のとおり報告
します。

平成30年7月6日

教科用図書丹波採択地区協議会

（生活）調査員長

氏名



教科名（ 生活 ）

発行者番号	2	発行者名	東京書籍
<p>【教科書の特徴】</p> <p>○「すたあとぶっく」で、入学当初の児童が活動する写真等により、どのような生活がスタートするのかがよくわかる。</p> <p>○めあてや注意点が各ページに提示されており、どんな活動をしたらよいかわかりやすい。</p> <p>○写真・挿絵とともに見やすい色使いで提示されている。</p> <p>○「べんりてちょう」は資料が豊富である。</p> <p>○小単元名と本文のバランスがよく読みやすい。学習活動の流れがよくわかる。</p> <p>○季節にそって単元を進めることができ、学習の計画をしやすい。</p> <p>▲記録カードはシンプルでよいが、ねらいに沿った多様なカードがほしい。</p> <p>▲まとめや発展の学習内容が明確でない。</p> <p>▲ポケット図鑑は写真が小さく、使いにくい。</p> <p>【内容の配列と分量】</p> <p>・学習指導要領の内容のうち、「地域と生活」「学校と生活」「家庭と生活」が上下それぞれの教科書に掲載されるのではなく、上下を通して学べる内容となっている。</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <p>○学校や地域の実態に応じて、豊かな学習活動が展開できるよう児童の発達の段階や季節の変化などに配慮している。</p>			

教科名（ 生活 ）

発行者番号	4	発行者名	大日本図書
<p>【教科書の特徴】</p> <p>○身近な生物図鑑があり、それを参考に調べものがしやすくなっている。</p> <p>○「しかけページ」があり、児童の興味関心を引きやすい。</p> <p>○「がくしゅうどうぐばこ」というコーナーが設定されており、活動を進めるにあたり参考にできる。</p> <p>▲教科書が提示する家族の様子と実態に乖離がある。</p> <p>▲図の色調が暗く、レイアウトが見づらい。</p> <p>▲毎時のめあてが提示されているが、ページによっては目につきにくい所に書かれている。</p> <p>▲小単元名の位置がページごとにバラバラで分かりにくい。</p> <p>▲学習活動の流れを示す言葉が読みづらい。</p> <p>【内容の配列と分量】</p> <p>○学習指導要領の内容が上下それぞれにすべて掲載されている。</p> <p>▲上では単元のまとまりが四季になぞって設定されているため内容が分かりづらい。</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <p>○幼・保・小の接続が、スムーズに図れるよう各学校の実情に応じ、スタートカリキュラムが容易に展開できるように工夫している。</p>			

教科名（ 生活 ）

発行者番号	1 1	発行者名	学校図書
<p>【教科書の特徴】</p> <p>○「ものしりノート」は、植物の観察の仕方や書き方など、視点が明らかで書きやすいカードである。教師の視点も入っている。</p> <p>○記録カードは学習課題に沿って多様に用意されている。</p> <p>○大単元、小単元の提示もよく、学習活動の流れがよくわかる。</p> <p>○写真が大きく児童の興味を引くように載せられ、挿絵もわかりやすい。</p> <p>▲記録カードの見本の絵が、子どもの描いた絵には見えない。</p> <p>【内容の配列と分量】</p> <p>・学習指導要領の内容のうち、「地域と生活」「学校と生活」「家庭と生活」が上下それぞれの教科書に掲載されるのではなく、上下を通して学べる内容となっている。</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <p>▲いきものずかんには、北海道から沖縄まで対応しているため、丹波地域に自生している身近な植物が少ない。</p> <p>▲町探検の単元構成が都市部の学校向きで、丹波地域には適さない。</p>			

教科名（ 生活 ）

発行者番号	17	発行者名	教育出版
<p>【教科書の特徴】</p> <p>○異学年と交流がしやすいように例示されている。</p> <p>○身に付けさせたい習慣や技能が「ぐんぐんポケット」としてまとめている。</p> <p>○成果物の見本が分かりやすい。</p> <p>○小単元名や学習のねらいが分かりやすく、学習活動の流れが理解しやすい。</p> <p>▲「たねのきもちになろう」の立体印刷は必要性を感じない。</p> <p>【内容の配列と分量】</p> <p>▲1・2年の交流学习の掲載が少ない。</p> <p>▲1ページに内容がたくさん盛り込まれすぎていて、ポイントが分かりづらい。</p> <p>・学習指導要領の内容のうち、「地域と生活」「公共物や公共施設の利用」「学校と生活」「家庭と生活」「季節の変化と生活」が上下それぞれの教科書に掲載されるのではなく、上下を通して学べる内容となっている。</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <p>▲教科書に出てくる町の様子が、実態と合っていない。</p>			

教科名（ 生活 ）

発行者番号	38	発行者名	光村
<p>【教科書の特徴】</p> <p>○文字は役割によって書体・サイズを使い分け、文節の区切りで行変えすることで内容が理解しやすくなるよう配慮してある。</p> <p>○想像力を刺激し、子どもの主体性を引き出すために、文字よりも写真やイラストを多く取り入れている。</p> <p>○児童に考える力をつけさせるためのコーナーがある。</p> <p>○ホップ・ステップ・ジャンプの3段階構成で、思考の流れを大切にしている。</p> <p>○小単元名や学習のねらいが分かりやすく、学習活動の流れが理解しやすい。</p> <p>▲記録カードの提示の仕方が弱い。</p> <p>▲単元最後の活動の振り返り、伝え合う交流活動が会話のみとなっている。</p> <p>【内容の配列と分量】</p> <p>・学習指導要領のうち、「家庭と生活」「地域と生活」「公共物や公共施設の利用」「学校と生活」「季節の変化と生活」が上下それぞれの教科書に掲載されるのではなく、上下を通して学べる内容となっている。</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <p>▲伝統文化やふるさとに関する内容及び兵庫県に関する記述は、掲載されていない。</p> <p>▲「いきものとなかよし」では、モルモット教材のみが取り上げられているのは、丹波地域には適さない。</p>			

教科名（ 生活 ）

発行者番号	6 1	発行者名	啓林館
<p>【教科書の特徴】</p> <p>○「わくわくずかん」、「いきいきずかん」は資料が豊富である。</p> <p>○写真が大きく見やすい。また、挿絵で活動内容が紹介されており、分かりやすい。</p> <p>○わくわく→いきいき→つたえあう→チャレンジと学習のながれが分かりやすい。</p> <p>○各単元の外側に上記の見出しがあり、どの段階を学習しているのかが直感的にわかる。</p> <p>▲「せいかつ たんけんブック」が設定してあるが別売りである。</p> <p>▲小單元タイトルのまわりが不定形で、文字が読みづらい。活動のめあてが掲載されているが、ページごとに場所がまちまちでとらえづらい。</p> <p>▲イラストの色調が弱く、似た色相、明度ではっきりしない。</p> <p>▲「みんないきてる」の単元で動植物のかかわりにおいて海の資料が扱われている。</p> <p>【内容の配列と分量】</p> <p>○学習指導要領の内容が上下それぞれにすべて掲載されている。</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <p>▲「がっこうのいちにち」を表した時計を模した円グラフは、1年生児童にはわかりにくい。</p>			

教科名（ 生活 ）

発行者番号	1 1 6	発行者名	日本文教出版
<p>【教科書の特徴】</p> <p>○授業の幅が広がるように、活動のバリエーションやワンポイントアドバイス、約束事が分かりやすくまとめられている。</p> <p>○記録カードは学習カードにそって多様に用意してある。教師目線のポイントもおさえてある。</p> <p>○各単元のはじまりのページは児童の興味関心をひくような大きな挿絵を使用している。</p> <p>○「大きくそだて みんなの野さい」では育てたい野菜を決めるところから収穫までを一つのストーリーが展開されるように構成されており、活動の流れが把握しやすい。</p> <p>○写真とイラストの配分もよく、文字も見やすい。</p> <p>○学習活動の振り返りやまとめ、伝える活動が仕組まれている。</p> <p>【内容の配列と分量】</p> <p>○学習指導要領の内容が上下それぞれにすべて掲載されている。</p> <p>○「生活や出来事の交流」がどの単元にも設定されている。</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <p>○季節ごとの活動や、飼育栽培活動の内容が全体的に丹波地域に適した内容となっている。</p>			

平成31年度使用教科用図書
調査研究報告書

教科（音楽）

本年度調査研究の結果、別紙の選定理由のとおり報告
します。

平成30年7月5日

教科用図書丹波採択地区協議会

（音楽）調査員長

氏名



教科名（ 音楽 ）

発行者番号	17	発行者名	教育出版
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙面、挿絵がカラフルであり、3ページの折り込みを使った大きな写真、透明シートなども採用し、児童に楽しい気分や歌のイメージを持たせたる工夫がされている。 ・巻末には、「音楽のもと」として共通事項が分かりやすくまとめてあり、とくに「音楽を表すいろいろな言葉」のページは、鑑賞の学習の際に効果的である。 ・共通事項はもとより、楽典事項、奏法を含む楽器紹介、作曲家や演奏家の紹介などが詳細に記載されており、児童の音楽への興味・関心をさらに高め広げるねらいが伺われる。 <p>【内容の配列と分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・題材のまとまりが分かりづらく、指導者も児童も学習の内容をイメージしにくい。 ・「音楽づくり」のページが少なく、系統性が弱い。「インターロッキング」や「ドローン」の音楽用語は、児童にとってはやや高度と思われる。 ・共通事項の記載の仕方、巻末のまとめは、コンパクトに見やすく編集されている。 ・楽器の紹介、鑑賞曲の解説、作曲家や演奏家について多くの紙面を使って、豊富な情報が掲載されている。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語の美しさを生かした楽曲については、とくに吟味された写真や挿絵が使用され、丁寧な説明も加えられている。また、和楽器についても、記譜や奏法も含め詳細に記載されており、我が国の音楽、伝統文化についての理解と興味の喚起が促されている。 ・基礎的な力の習得を目指した題材群1とその活用を目指した題材群2を設けることで、深い学びの実現と、主体的に音楽を楽しむ力の育成が意図されている。 ・言語活動に関しては、巻末の「音楽を表すいろいろな言葉」の掲載が非常に効果的である。 ・道徳性や郷土愛を培う歌詞のある楽曲が採用され、また、防災教育の視点から震災からの復興を願って活動する演奏団体等の紹介が掲載されている。 			

教科名（ 音楽 ）

発行者番号	27	発行者名	教育芸術社
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「題材のまとまり」が分かりやすく表示してあり、指導者も児童も、学習内容や学習の見通しがイメージしやすい。 ・「音楽づくり」の内容が系統的であり、充実している。 ・教科書紙面の情報量は多くないが、ユニバーサルデザインを意図したシンプルな紙面である。 ・学習する音楽用語が所々に散りばめてあり、また、1年生の紙面には音符に階名が入っている楽譜が多いなど、児童にとっては見やすく、分かりやすいと思われる。 <p>【内容の配列と分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・題材のねらいごとに、歌唱・器楽・音楽づくり・鑑賞の学習活動が配置されており、それぞれの学びを関連付けながら学習を進めることが期待できる。 ・「音楽づくり」が、学期に1つは配置されており、学年の系統性も考慮されている。 ・特に高学年の合唱曲が多く掲載されてある。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語の美しさを生かした歌曲や、伝統的な和楽器やその楽曲も多く取り入れてあり、我が国の音楽文化の親しみ、誇りに思う心の育成が意図されている。 ・「音楽づくり」の学習の充実により、主体的に音楽にかかわり、学級の友だちと対話しながら協働的な学びを行う機会の増加が図られている。 ・道徳性を培うことができるような歌詞をもった楽曲が採用されている。 ・地元の民謡や、防災教育の視点からの楽曲も採用されている。 			

平成31年度使用教科用図書
調査研究報告書

教科（ 図画工作 ）

本年度調査研究の結果、別紙の選定理由のとおり報告
します。

平成30年6月25日

教科用図書丹波採択地区協議会

（図画工作）調査員長

氏名



教科名（ 図画工作 ）

発行者番号	9	発行者名	開隆堂
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 鑑賞では子どもたちの目線で考え方が入っている ○ ページ数が少なくまとまっている。(他社より約10ページ少ない) ○ 表紙がカラフルであるが落ち着かない。 ○ 「ゆめのかたち」で様々な人々の話とその人の作品のイメージや生き方が考えられる。 ○ 作品の下に材題や説明がしっかりと書かれている。 ○ 同一ページの中で縦書き、横書きがあり統一していない。 <p>【内容の配列と分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 技術的な指導が具体的である。道具の使い方の説明が丁寧である。 ○ 写真の説明文や文字が多い。また、文字が小さく読みにくい。 ○ 目次欄にその単元で使用する材料と用具が書かれている。 ○ 「振り返ってみよう」があり、授業の振り返りが出来やすい。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 豊かな情操と道徳心を養うことや自己肯定感を高め個人の価値の尊重につながるよう題材化されている。 ○ 自然の豊かさ、自然の良さを感じ取れる題材づくりがされている。 ○ 我が国の文化や郷土の良さ、外国の文化などを伝えられるような活動を取り入れている。 ○ 作品に込められた自分の思いや、思いを実現するための工夫を紹介し、児童の言語活動の充実が図れるようなヒントが示されている。 			

教科名（ 図画工作 ）

発行者番号	1 1 6	発行者名	日本文教出版
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 表紙の色合いが落ち着いていて見やすい ○ それぞれのページに視覚的に理解できるよう材料や用具が書かれている。 ○ 作成のポイントがキャラクターで説明されていてわかりやすい。 ○ 掲載されている作品が興味関心を引きやすい作品が多くある。 ○ 写真がきれいで見やすい。 ○ 他社に比べてページ数が多く作品の紹介が大きくて見やすい。 ○ 他社に比べて教科書の縦のサイズが少し小さくどんなランドセルにも入りやすい。 ○ 子どもの活動写真が多く入っていて生き生きとした楽しそうな活動が紹介されている。 <p>【内容の配列と分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 題材の冒頭に「学習のめあて」がしっかりと示されていてわかりやすい。 ○ 目次欄に作品の写真が入っていてわかりやすい。 ○ 見開きで1つの教材が紹介されていて見やすい。 ○ 文字が少なく作品例を大きく掲載することでイメージがしやすい。 ○ アイコンやキャラクター、マークを使い直感的に分かりやすい紙面になっている。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 豊かな情操を養うことが出来る教材を多く取り入れている ○ 自然の良さを体感できる活動を重視し、自然への関心を高められる教材を取り入れている。 ○ 世界遺産や日本の伝統的な文化遺産、国宝、民芸品などを取り上げ国際理解や伝統文化を大切にしている教材を取り入れている。 ○ 作品に込められた自分の思いや、思いを実現するための工夫を紹介することで児童の言語活動の充実が図れるようなヒントが示されている。 ○ 幼少中の連携を配慮したページ設定がされている。 			

平成31年度使用教科用図書
調査研究報告書

教科（ 家庭 ）

本年度調査研究の結果、別紙の選定理由のとおり報告
します。

平成30年7月9日

教科用図書丹波採択地区協議会

（家庭）調査員長

氏名



教科名（ 家庭 ）

発行者番号	2	発行者名	東京書籍
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各単元が一貫して「1 見つめよう（課題発見）」「2 計画しよう・活動しよう（課題解決）」「3 生活に生かそう・新しい課題を見つけよう（活用）」の3ステップの小単元（1単位時間）で構成され、問題解決的な学習過程での学びを積み重ねることを通して実践力が身に付くよう工夫されている。 ・各単元の初めに一覧で、小単元の「学習のめあて」を分かりやすく提示し、更に小単元毎にも最初に「学習のめあて」が示され、「DO！活動」で問題解決的な学習を促し、最後に「ふり返ろう」で学習後の振り返りができるきめ細かな構成で、児童が目的意識を持って主体的に学習に取り組める。 ・単元の中や巻末の「いつも確かめよう」では、知識・技能の大切なポイントが示してある。特に巻末には実習単元における実物大の作業場面の写真等が整理して掲載してあり、必要な時にいつでも確認でき、繰り返し活用することで基礎的な知識・技能が確実に身に付くよう配慮されている。 <p>【内容の配列と分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭ページには目次とガイダンスが、2年間の学習の見通しが立てられるように見やすく配置されている。更に巻頭・巻末の折り込みには「成長の記録」「これからの私たち」を設け、各学年の学習内容を振り返り将来の自分を見据えるなど、自分の成長を確かめられるよう配慮されている。 ・実習単元が2年間を通してバランスよく配列されている。全体として、学習意欲が高まる効果的な写真や挿絵が用いられ、実習手順の説明も横の流れのレイアウトで分かりやすく、見通しをもって学習が進められる。また裁縫、調理などの実物大の写真が掲載してあり作業がイメージしやすい。 ・学期の終わりに設けられた「自由研究」は、児童が自主的に取り組む研究例が分かりやすく示されている。 ・教科書に学習のポイントが書き込めるようワークシート式になっていて、思考を深めたり整理したりするのに役立つ。 ・ページ数はやや多めであるが、情報量が精選され紙面にゆとりがあり見やすい構成である。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「プロに聞く！」「日々の備え」「日本の伝統」「環境」などメッセージやコラム、マークなどを適宜分かりやすく掲載し、児童の興味・関心や注意を促し、キャリア教育や防災教育、日本の伝統文化、環境教育などの教育課題と関連させて効果的に学習できるよう配慮されている。 			

教科名（ 家庭 ）

発行者番号	9	発行者名	開隆堂
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学年毎に大テーマを設定し、5年では基礎・基本を身に付けるため単元を細かく配列しスモールステップで学習を積み上げ、6年では基礎基本をもとに応用し生活に活かしていく力が身に付くよう、2年間を通して系統的に学習できるように工夫されている。 ・各単元の最初に「学習のめあて」が分かりやすく示され、最後には「ふり返ろう・生かそう」で学習後の振り返りや今後の生活に繋げることができるよう構成され、児童が目的意識を持って主体的に学習に取り組める。更に実習単元には「できたかな」を設け、技能面の振り返りができるよう工夫されている。 ・小単元のねらいに応じて、「話し合おう」「調べよう」「やってみよう」「考えよう」を設け、児童の主体的な学習活動を促し、問題解決的な学習が展開できるように配慮されている。 <p>【内容の配列と分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭ページにはガイダンスとして、誕生から中学生までの道筋が示され、学校行事と関連させながら2年間の学習の見通しが持てるように工夫されている。また各学年末に、学年のまとめのページを設け、振り返りと次学年への意欲づけができるよう配慮されている。 ・全体として、学習意欲が高まる効果的な写真や挿絵が用いられ、実習手順の説明も横の流れのレイアウトで分かりやすく、見通しをもって学習が進められる。「ひとロメモ」には用語の解説や豆知識が掲載され、興味・関心を高める工夫がなされている。 ・学期の終わりに設けられた「チャレンジコーナー」は、実習例、製作例、調べ学習例が豊富に分かりやすく取り上げられ、児童の興味・関心や意欲を高めることができる構成になっている。 ・教科書に学習のポイントが書き込めるようワークシート式になっていて、思考を深めたり整理したりするのに役立つ。 ・紙面としては、文章や写真など情報量が多く、分かりづらく感じるページが見られる。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「防災」「環境」「消費」のマークや「食育マーク」を適宜分かりやすく掲載し、児童の興味・関心や注意を促し、防災教育、環境教育、消費者教育、食育などの教育課題と関連付けて効果的に学習できるよう配慮されている。 			

平成31年度使用教科用図書
調査研究報告書

教科（保健）

本年度調査研究の結果、別紙の選定理由のとおり報告
します。

平成30年7月6日

教科用図書丹波採択地区協議会

（保健）調査員長

氏名



教科名（ 保健 ）

発行者番号	2	発行者名	東京書籍
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題解決に結びつく視点やヒントをキャラクターの吹き出し文で示し、見通しがもてるようになっている。 ・「つなげよう」では、保健の既習事項や他教科との関連を示し、知識の定着が図れ、人や実生活とのつながりを重視したイラストも示されている。 ・本文の書体は、読みやすさを重視したユニバーサルデザインフォントを採用しており、特別支援の観点からも工夫がなされている。 <p>【内容の配列と分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学習課題」、「学習活動」が明確に記載されており、学習の流れと活動内容がひと目でわかる紙面構成になっている。 ・各章末に設けられている資料ページの「広げよう」では、本文に関連する補充資料が豊富に掲載されている。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「活用して深めよう」では、学んだ知識を活用し、自分で考え、判断して表現する問題が設けられている。 ・防災、安全といった課題に対して学習を進めることができる。 			

教科名（ 保健 ）

発行者番号	4	発行者名	大日本図書
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童の記入欄が設けられている。 ・項目の下段の「ミニちしき」で、理解を深める工夫が見られる。 ・3、4年生用の教科書には、シールを使って学習できる。 <p>【内容の配列と分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ページ数が少なく簡潔に表記してある。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災に関する記述が資料ページにまとめられている。 ・学習内容に応じて、随所に「校医さん」「歯科医者さん」等の言葉で科学的解説や補足説明などがされている。 ・生活の中で生かせるように「活用」の欄を設けてある。 			

教科名（ 保健 ）

発行者番号	207	発行者名	文教社
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元のはじめに「やってみよう」「話し合ってみよう」等の児童の記述欄があり、課題を意識させ、取り組みやすい工夫が見られる。 ・小單元ごとに、めあてとまとめになる記述があり、まとめを読んで大事な言葉を把握しやすい。 <p>【内容の配列と分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A4版で写真や絵が見やすく、資料も豊富である。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「情報コーナー」等で解説があり、関心のある児童にとっては発展学習の参考になる。 ・「これからの自分へ」の欄では、自分の考えや行動をまとめるスペースが設けられている。 			

教科名（ 保健 ）

発行者番号	208	発行者名	光文書院
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎基本的な知識を習得する「習得：つかむ」が設けられている。 ・要点が太字になっており、集中を促す工夫が見られる。 ・挿絵や字、色づかいがはっきりしていて、絵本のような仕上がりになっており、絵や写真に目がいきやすい。 <p>【内容の配列と分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・B5版のため、絵や写真が見にくく、説明部分がやや少ない。 ・各項に留意事項等が記載されており、理解を深める工夫が見られる。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災の観点では、地震や津波に関する記述が多く見られる。 			

教科名（ 保健 ）

発行者番号	224	発行者名	学研
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「かがくの目」では、科学的な理解を助ける資料があるが、小学生には、難解な資料が含まれている。 ・「もっと知りたい・調べたい」として十分なページがあり、本文との関連が深い内容で発展的な学習ができる。 <p>【内容の配列と分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・判版が大きく、資料が豊富である。 ・章ごとに扉ページが設けられており、学習の進め方がひと目で分かる。 <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・習得した知識を活用する「活用」のページ（もっと知りたい・調べたい）が各単元末に設けられている。 ・今日的な課題である防災、防犯、いじめに関しては資料としての扱いはあるものの、子どもに考えさせるような課題が設定されていない。 			

平成31年度使用教科用図書
調査研究報告書

教科（ 特別の教科 道徳 ）

本年度調査研究の結果、別紙の選定理由のとおり報告
します。

平成30年7月4日

教科用図書丹波採択地区協議会

（特別の教科 道徳）調査員長

氏名 

教科名（ 特別の教科 道徳 ）

発行者番号	2	発行者名	東京書籍
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A B判、196 ページ ・ 「考え、議論する」学習が展開できるように構成されており、漫画を使用した導入やアクション（役割演技）などを提示している。いじめ問題対応ユニット、生命尊重ユニットが設定されており、一つのテーマを多面的・多角的に学習できる。生徒が教科書に書き込めるよう、「つぶやきコーナー」が用意されている。学習内容を広げるコラム「プラス」や関連本、p4c等が紹介されている。 <p>巻頭にはオリエンテーション、巻末には、自己評価用紙、ホワイトボード用紙が収録されている。</p> <p>【内容の配列と分量】</p> <p>○内容の配列</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1教材を1時間で学習する構成となっており、内容項目は全て網羅されている。 ・ 必修を30教材、付録を5教材設定。1教材当たりの分量は少なめで、考え、議論する時間を確保。 ・ 2通の手紙 3年 足袋の季節 3年 <p>○分量：1年 自：16% 人：15% 集：32% 生：20% 他：17% 2年 自：15% 人：18% 集：36% 生：22% 他：9% 3年 自：17% 人：15% 集：36% 生：16% 他：16%</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いじめ問題への対応（1年3、2年3、3年3）・問題解決的な内容（1年2、2年3、3年4） ・ 体験的な内容（1年2、2年2、3年4） ・ 伝統や文化等（1年2、2年4、3年2） ・ 兵庫県に関する内容（1年1、2年4、3年1）・防災に関する内容（1年2、2年2、3年1） ・ 情報に関する内容（1年1、2年1、3年2） ・ 人権・福祉・環境に関する内容（1年3教材、2年4教材、3年5教材） 			

教科名（ 特別の教科 道徳 ）

発行者番号	1 1	発行者名	学校図書
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A B判、226 ページ ・ 未来に「生きる」ことの意味・喜びを自ら感じ、考えられるよう、夢や希望、よりよい生き方を模索できる題材を取り入れ作成している。「命」、「人・社会」、「自然」、「世界・文化」とのつながりを柱に教材が選定されている。教材の最後に、「学びに向かうために」や、道徳的価値観を深めるために「心の扉」が設定されている。発問からだけでなく、現代的な課題などを10種のポイントマークで示している。 <p>【内容の配列と分量】</p> <p>○内容の配列</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1教材を1時間で学習する構成となっており、内容項目は全て網羅されている。 ・ 35教材を設け、年間35時間分を保証。学期ごとに4つの視点が学習できるように配列。 ・ 2通の手紙 2年 足袋の季節 3年 <p>○分量：1年 自：18% 人：14% 集：44% 生：16% 他：8%</p> <p>2年 自：18% 人：15% 集：43% 生：16% 他：8%</p> <p>3年 自：20% 人：14% 集：44% 生：14% 他：8%</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いじめ問題への対応（1年3、2年4、3年2） ・ 問題解決的な内容（1年4、2年4、3年4） ・ 体験的な内容（1年2、2年1、3年4） ・ 伝統や文化等（1年3、2年2、3年3） ・ 兵庫県に関する内容（1年0、2年1、3年2） ・ 防災に関する内容（1年1、2年1、3年1） ・ 情報に関する内容（1年0、2年1、3年2） ・ 人権・福祉・環境に関する内容（1年4教材、2年5教材、3年6教材） 			

教科名（ 特別の教科 道徳 ）

発行者番号	17	発行者名	教育出版
<p>【教科書の特色】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ B 5判、180 ページ ・ 主体的・対話的な学びを実現できるように「導入」の文章を設け、学習のねらいが明確となるようになっている。重点テーマは「生命の尊さ」「いじめや差別のない社会」「情報モラル」である。教材の末尾に「学びの道しるべ」が設けることで、多面的・多角的に考える際の助けとなる発問が示されている。実際に場面を演じることにより学びを深める「やってみよう」が設定されている。 <p>【内容の配列と分量】</p> <p>○内容の配列</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1教材を1時間で学習する構成となっており、内容項目は全て網羅されている。 ・ 35教材を設け、年間35時間分を保証。重点テーマについては、1年から3年までの発達段階や特性を考慮して配置。 ・ 2通の手紙 3年 足袋の季節 3年 <p>○分量：1年 自：21% 人：19% 集：32% 生：21% 他：7% 2年 自：17% 人：18% 集：47% 生：12% 他：6% 3年 自：11% 人：16% 集：47% 生：20% 他：6%</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いじめ問題への対応（1年2、2年2、3年2） ・ 問題解決的な学習（1年4、2年3、3年4） ・ 体験的な内容（1年3、2年2、3年4） ・ 伝統や文化等（1年2、2年2、3年2） ・ 兵庫県に関する内容（1年2、2年4、3年1） ・ 防災に関する内容（1年1、2年2、3年2） ・ 情報に関する内容（1年0、2年2、3年1） ・ 人権・福祉・環境に関する内容（1年3教材、2年2教材、3年9教材） 			

教科名（ 特別の教科 道徳 ）

発行者番号	38	発行者名	光村																					
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ B 5判、236 ページ ・ 「考えたくなる」、「語りたくなる」、「動き出したくなる」教科書を基本方針としている。生徒と同年代の登場人物や伝記等で知られる先人などの扱いも多い。巻末に「学びのテーマ」が明確に示されており、自分の気づきや他者の発言を書き留める「私の気づき」がある。4つのシーズンに分けて編集がされている。また、小学校での定番教材が収録されており、中学生に成長した今の自分を改めて語り合うことで、深い学びや学び直しができる。 <p>【内容の配列と分量】</p> <p>○内容の配列</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1時間で扱う教材が33教材、複数時間で扱う教材が1教材、補充教材2教材で内容項目は全て網羅されている。 ・ 年間の学習を4つのシーズンに分け、学びのテーマを設定している。 ・ 2通の手紙 3年 足袋の季節 3年 <p>○分量</p> <table> <tr> <td>1年</td> <td>自：19%</td> <td>人：20%</td> <td>集：26%</td> <td>生：16%</td> <td>他：19%</td> <td>別：0%</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>自：20%</td> <td>人：19%</td> <td>集：28%</td> <td>生：15%</td> <td>他：18%</td> <td>別：0%</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>自：21%</td> <td>人：16%</td> <td>集：28%</td> <td>生：16%</td> <td>他：19%</td> <td>別：0%</td> </tr> </table> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いじめ問題への対応（1年2、2年2、3年2） ・ 問題解決的な内容（1年4、2年1、3年4） ・ 体験的な内容（1年4、2年1、3年4） ・ 伝統や文化等（1年2、2年2、3年2） ・ 兵庫県に関する内容（1年0、2年1、3年2） ・ 防災に関する内容（1年1、2年1、3年2） ・ 情報に関する内容（1年1、2年3、3年1） ・ 人権・福祉・環境に関する内容（1年5、2年4、3年4） 				1年	自：19%	人：20%	集：26%	生：16%	他：19%	別：0%	2年	自：20%	人：19%	集：28%	生：15%	他：18%	別：0%	3年	自：21%	人：16%	集：28%	生：16%	他：19%	別：0%
1年	自：19%	人：20%	集：26%	生：16%	他：19%	別：0%																		
2年	自：20%	人：19%	集：28%	生：15%	他：18%	別：0%																		
3年	自：21%	人：16%	集：28%	生：16%	他：19%	別：0%																		

教科名（ 特別の教科 道徳 ）

発行者番号	1 1 6	発行者名	日本文教出版
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ B 5判、198 ページ、別冊「道徳ノート」付き ・ 「主体的な学びを」、「授業に躍動感を」、「社会を創造する道徳教育を」を基本方針としている。教材とプラットフォーム（コラム）を組み合わせることで、いじめ防止の内容を集中的に取り扱っている。また、これからの自分にどのように生かすかを「自分に+1」で考えを深められる。別冊ノートで学習の振り返り、生徒自身が成長を実感できるようになっている。 <p>【内容の配列と分量】</p> <p>○内容の配列</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1教材を1時間で学習する構成となっており、内容項目は全て網羅されている。 ・ 各学年ともに35教材が収められている。重点項目には複数の教材が掲載されている。 ・ 2通の手紙 3年 足袋の季節 2年 <p>○分量：1年 自：18% 人：16% 集：34% 生：14% 他：18% 2年 自：15% 人：15% 集：36% 生：20% 他：14% 3年 自：14% 人：10% 集：36% 生：16% 他：24%</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いじめ問題への対応（1年7、2年5、3年2） ・ 問題解決的な内容（1年4、2年3、3年4） ・ 体験的な内容（1年2、2年3、3年4） ・ 伝統や文化等（1年4、2年2、3年2） ・ 兵庫県に関する内容（1年1、2年1、3年1） ・ 防災に関する内容（1年2、2年2、3年2） ・ 情報に関する内容（1年1、2年3、3年2） ・ 人権・福祉・環境に関する内容（1年9教材、2年6教材、3年9教材） 			

教科名（ 特別の教科 道徳 ）

発行者番号	2 2 4	発行者名	学研																					
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A 4 判、187 ページ ・ 肯定的なものの見方などの「プラス思考」、夢や希望を持って力強く生きる「未来志向」を基本としている。重点テーマは「生命尊重」と「いじめ防止」である。巻末にクローズアップ（クローズアッププラス）が設定されており、関連情報により、生き方の選択肢を増やす工夫がされている。また、「深めよう」により道徳の学びの提案を行っている。1年間の学びを応援するストーリー性のある教科書。 <p>【内容の配列と分量】</p> <p>○内容の配列</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1教材を1時間で学習する構成となっており、内容項目は全て網羅されている。 ・ 内容の特性や重要度、複数時間の関連などを考慮した配列。 ・ 2通の手紙 3年 足袋の季節 2年 <p>○分量</p> <table> <tr> <td>1年</td> <td>自：15%</td> <td>人：14%</td> <td>集：28%</td> <td>生：16%</td> <td>他：27%</td> <td>別：0%</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>自：23%</td> <td>人：17%</td> <td>集：32%</td> <td>生：20%</td> <td>他：8%</td> <td>別：0%</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>自：21%</td> <td>人：19%</td> <td>集：32%</td> <td>生：18%</td> <td>他：10%</td> <td>別：0%</td> </tr> </table> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いじめ問題への対応（1年 5、2年 4、3年 6）・ 問題解決的な内容（1年 2、2年 2、3年 4） ・ 体験的な内容（1年 2、2年 2、3年 4）・ 伝統や文化等（1年 2、2年 4、3年 2） ・ 兵庫県に関する内容（1年 2、2年 1、3年 0）・ 防災に関する内容（1年 1、2年 4、3年 1） ・ 情報に関する内容（1年 3、2年 2、3年 2） ・ 人権・福祉・環境に関する内容（1年 6、2年 6、3年 7） 				1年	自：15%	人：14%	集：28%	生：16%	他：27%	別：0%	2年	自：23%	人：17%	集：32%	生：20%	他：8%	別：0%	3年	自：21%	人：19%	集：32%	生：18%	他：10%	別：0%
1年	自：15%	人：14%	集：28%	生：16%	他：27%	別：0%																		
2年	自：23%	人：17%	集：32%	生：20%	他：8%	別：0%																		
3年	自：21%	人：19%	集：32%	生：18%	他：10%	別：0%																		

教科名（ 特別の教科 道徳 ）

発行者番号	232	発行者名	廣濟堂あかつき																					
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A B判、165 ページ、別冊「道徳ノート」付き ・ 本冊と別冊ノートとの相乗効果で新時代を生きる生徒の豊かな情操と道徳心を培うことを基本としている。「生命尊重」に重点が置かれ編修されている。巻末に「考える・話し合う」を配置し、生徒の主体的、対話的な活動を促す構成となっている。ノートは、生徒の学習状況や授業の進め方に応じて活用ができる。 <p>【内容の配列と分量】</p> <p>○内容の配列</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1 教材を 1 時間で学習する構成となっており、内容項目は全て網羅されている。 ・ 各学年ともに 35 教材。1 年の文字サイズを大きくしている。 ・ 2 通の手紙 3 年 足袋の季節 2 年 <p>○分量</p> <table> <tr> <td>1 年</td> <td>自 : 14%</td> <td>人 : 14%</td> <td>集 : 24%</td> <td>生 : 16%</td> <td>他 : 6%</td> <td>別 : 26%</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>自 : 15%</td> <td>人 : 14%</td> <td>集 : 22%</td> <td>生 : 15%</td> <td>他 : 6%</td> <td>別 : 28%</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>自 : 16%</td> <td>人 : 11%</td> <td>集 : 26%</td> <td>生 : 14%</td> <td>他 : 5%</td> <td>別 : 28%</td> </tr> </table> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いじめ問題への対応 (1 年 3、2 年 3、3 年 3) ・ 問題解決的な内容 (1 年 4、2 年 5、3 年 4) ・ 体験的な内容 (1 年 4、2 年 5、3 年 4) ・ 伝統や文化等 (1 年 2、2 年 1、3 年 1) ・ 兵庫県に関する内容 (1 年 1、2 年 0、3 年 1) ・ 防災に関する内容 (1 年 2、2 年 1、3 年 1) ・ 情報に関する内容 (1 年 2、2 年 2、3 年 1) ・ 人権・福祉・環境に関する内容 (1 年 6、2 年 6、3 年 10) 				1 年	自 : 14%	人 : 14%	集 : 24%	生 : 16%	他 : 6%	別 : 26%	2 年	自 : 15%	人 : 14%	集 : 22%	生 : 15%	他 : 6%	別 : 28%	3 年	自 : 16%	人 : 11%	集 : 26%	生 : 14%	他 : 5%	別 : 28%
1 年	自 : 14%	人 : 14%	集 : 24%	生 : 16%	他 : 6%	別 : 26%																		
2 年	自 : 15%	人 : 14%	集 : 22%	生 : 15%	他 : 6%	別 : 28%																		
3 年	自 : 16%	人 : 11%	集 : 26%	生 : 14%	他 : 5%	別 : 28%																		

教科名（ 特別の教科 道徳 ）

発行者番号	233	発行者名	日本教科書
<p>【教科書の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A B判、194 ページ ・ 「であい、ふれあい、みがき合う道徳科教科書」を基本方針に編集されている。人間尊重の精神やいじめを許さない心を育むために、「生命尊重」に重点が置かれている。巻末に学習の見通しを持たせる「考え、話し合ってみよう、そして深めよう」がある。コラム「込められた想い」により、自分の考えを広げたり、深めたりできる。 <p>【内容の配列と分量】</p> <p>○内容の配列</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1教材を1時間で学習する構成となっており、内容項目は全て網羅されている。 ・ 内容項目順に教材を配置し、4章立ては、それぞれ学習指導要領の ABCD に対応している。 ・ 2通の手紙 2年 足袋の季節 2年 <p>○分量 1年 自：14% 人：17% 集：40% 生：13% 他：16% 別：0%</p> <p>2年 自：16% 人：20% 集：37% 生：19% 他：8% 別：0%</p> <p>3年 自：17% 人：16% 集：34% 生：20% 他：13% 別：0%</p> <p>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いじめ問題への対応（1年4、2年1、3年3）・問題解決的な内容（1年1、2年2、3年4） ・ 体験的な内容（1年1、2年1、3年4）・伝統や文化等（1年4、2年2、3年2） ・ 兵庫県に関する内容（1年1、2年0、3年1）・防災に関する内容（1年0、2年1、3年1） ・ 情報に関する内容（1年1、2年2、3年1） ・ 人権・福祉・環境に関する内容（1年2、2年6、3年10） 			

平成31年度使用教科用図書
調査研究報告書

教科（ 養学・特学（一般図書） ）

本年度調査研究の結果、別紙の選定理由のとおり報告
します。

平成30年7月9日

教科用図書丹波採択地区協議会

（養学・特学（一般図書））調査員長

氏名



学校教育法附則第9条の規定による教科用図書 選定教科書（平成31年度新規採択 12冊）

教科	発行者名	発行者番号	学 年	図書番号	図 書 名	定 価	選 定 の 理 由
道徳	戸田テザイン研究室	20-4	小学校中・高学年、 中学校向き	005	にっぽんちず絵本	1,800	日本の生活、季節、産業、地形等の様々な情報が楽しく描かれている。絵や色彩がはっきりしており、見やすい。広く社会の見識を深めることができる。
道徳	東洋館出版社	20-7	中学校向き	002	くらしに役立つ国語	1,300	自己紹介や電話のかけ方等を通して表現力を養う内容や履歴書等の書き方の掲載もあり、社会生活を送るための国語力を身につけることができる。思いやりの心を持って人と接すること身につけることができる。
道徳	鈴木出版	13-2	小学校中・高学年・ 中学校向き	A05	知育えほん マークのずかん	1,600	テーマ別に分類されており、見やすい。安全、マナー、環境など社会への関心を高めることができる。社会参画の意識の理解と公共の精神を持つことができる。
道徳	成美堂出版	14-4	中学校向き	003	いちばんわかりやすい 小学生のための学習世界地図帳	1,200	細かい説明が多く、豊富な写真掲載で世界の様子を興味深く読むことができる。索引を使って地図の学習を進めることができる。付録に国旗カルタが付いている。異文化を理解し、国際的視野に立つことを学ぶことができる内容となっている。
道徳	戸田テザイン研究室	20-4	中学校向き	006	せかいちず絵本	1,800	絵や色彩がはっきりしていてわかりやすい。世界の国の特徴、文化、生活等の様々な情報が楽しく描かれ、発展的な活用にも適している。異文化を理解し、世界平和を願うことができる。
道徳	東洋館出版社	20-7	中学校向き	001	くらしに役立つ社会	1,300	公民と地理の内容をわかりやすく説明している。公共の施設や交通機関、娯楽施設等の利用の方法等身近な生活の学習を進めるのに適している。公共の精神を持って、よりよい社会の実現を求めることができる。
道徳	評論社	27-2	中学校向き	C01	ビーター・スピアーの絵本1 せかいのひとびと	1,500	世界の人々の様子や暮らしなどが優しい色調の美しいイラストで描かれ、興味関心を喚起しやすい。短く分かりやすい文章表現で、イラストと対応しながら楽しく学習できる。他国を理解し、国際的視野に立つことができる内容となっている。
道徳	東洋館出版社	20-7	中学校向き	003	くらしに役立つ数学	1,300	小数、分数、正負の計算から、図形や時間などの学習ができる。長さや重さなど身近な単位やお金の学習ができる。自分の身の回りの数字に親しむこと、将来の家庭生活や経済生活の充実について学習ができる。
道徳	講談社	10-1	小学校高学年、中学校向き	001	米村でんじろうのDVDでわかるおもしろ実験！！	1,600	漫画で実験遊びが詳しく説明されている。DVDがついているため実験の見通しが持てる。自然の不思議や物事の探究ができる内容となっている。
道徳	学研マーケティング	06-2	中学校向き	J09	ふしぎ・びっくり！？こども図鑑9 ちきゅう	1,900	写真がたくさん使われており、視覚的に分かりやすい。天気など身近な現象も扱われており、興味・意欲を引き出しやすい。自然の崇高さ、自然環境を大切にすることの意識を育むことができる内容となっている。
道徳	ポプラ社	30-2	小学校中・高学年、 中学校向き	A02	あそびのひろば2 やさしいづくりのプレゼント	1,200	空きビン、紙粘土、石など身近な材料を使って作る楽しいアイデアが豊富に示されている。思いやり、感謝の気持ちを育むことができる内容となっている。
道徳	山と溪谷社	36-1	小学校高学年、中学校向け	001	家庭科の教科書小学校低学年～高学年用	1,800	生活に関わる衣食住が取り上げられている。また、作業の工程が写真とともに分かりやすく説明されている。日常生活の充実、よりよく生きようとする力を育むことができる内容となっている。

学校教育法附則第9条の規定による教科用図書 選定教科書（平成31年度不採択 2冊）

教科	発行者名	発行者番号	学 年	図書番号	図 書 名	定 価	選 定 の 理 由
音楽	成美堂出版	14-4	小学校低・中学 年向き	B01	音と光のでる絵本 たのしいどうよう	1,600	平成31年度用一般図書一覧より削除
音楽	永岡書店	21-1	小学校低・中・高学 年、中学校向き	004	ママとうたおう やさしいメロディーピアノ	1,981	平成31年度用一般図書一覧より削除